

【研究に関する情報】

研究課題名	急性骨髄炎・化膿性関節炎の内服治療の観察研究
研究責任者	<所属(診療科等)> 感染症科 <職名・氏名>副部長 村井健美
研究期間	2024年8月9日～ 2028年3月31日
研究の目的	急性骨髄炎・化膿性関節炎における抗菌薬の短期の静注療法と長期の静注療法の治癒率について検討する
研究の方法	<対象となる患者さん> 組み入れ基準 ①発熱、局所症状、画像所見で単一部位の急性骨髄炎、化膿性関節炎と診断された、または、急性骨髄炎と化膿性関節炎と診断されたもの ② 年齢が生後1カ月以上19歳未満のもの ③ 初期治療への治療反応性を治療開始後5日以内に認めたもの ④ 菌血症の合併例は、治療開始後2日を超えて陽性とならないもの ⑤ 血液、関節液、膿などから起因微生物が同定されて感受性が判明しているもの ⑥ 薬内服または経管注入が可能で、薬剤が消化管から吸収できるもの 除外基準 ① 起因微生物がMRSAやPRSPなどの耐性菌・抗酸菌のもの ② 慢性骨髄炎(治療開始前の2週間以上前から症状がある等)と診断されたもの ③ 先天性または後天性免疫不全症候群と診断されているもの ④ 外傷、手術、異物留置後による関節炎・骨髄炎のもの ⑤ 一次感染巣などから直達波及による非血行性の関節炎・骨髄炎のもの ⑥ 本研究について公開し、拒否の意思を示したもの ⑦ その他、研究責任者が被験者として不適当と判断したもの <利用する試料および情報> 患者背景、発熱、血液検査所見、画像所見、局所所見、感染部位、感染経路、内服移行、内服薬、静注薬、菌血症合併、起因微生物、ICU入室、手術介入、後遺症、カテーテルの使用、抗菌薬副作用、治療終了日、抗菌薬再開、怠薬、再入院、静注延長理由、退院日 <利用する者の範囲> 試料・情報は、東京都立小児総合医療センターで利用します。

問い合わせ先	<p>この研究への参加は任意です。あなたの自由な意思が尊重されます。上記の研究に試料または情報を利用することをご了解いただけない場合は、下記へご連絡ください。</p> <p>なお、研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報を特定の個人を識別することができないように加工している場合は、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。</p> <p><研究責任者></p> <p>長野県立こども病院 感染症科 (役職) 副部長 (氏名) 村井 健美 〒399-8288 長野県安曇野市豊科 3100 電話：0263-73-6700(代) 臨床研究支援室 ファックス：(0263) 73-5432</p>
---------------	---